



写真：(株) マリン・ワーク・ジャパン様ご提供

広がる 海のおしごと 海中ではたらく ロボットたち

地球の7割を占める海のうち、調査できているのはわずか15%といわれています。そのため人間ではむずかしい調査ができるロボットやドローンの研究は、海の世界でも大注目。そんな今のお仕事について、東京海洋大学の田原教授にお話していただきます。中高生は進路の1つとして、小学生は今まで知らなかった世界を知るきっかけとして。海中で活躍する機械と、それにかかわるお仕事について聞いてみましょう。

令和6年10月20日(日) 13:30~14:30

対象 小学生以上 **定員** 20名(先着)

会場 江東区こどもプラザ4階 会議室1・2 ※持ち物不要

【申込期間】9/17(火) 9:00~ こどもプラザ図書館カウンターまたは電話(03-5600-3885)

※9/24(火)~10/10(木)は図書館臨時休館のため、
こどもプラザ3階事務室の窓口または電話(03-5600-3880)にてお申込ください。



【講師】田原淳一郎(東京海洋大学 海洋電子機械工学部門 教授)

【プロフィール】基礎電子工学・電子制御システム論を担当。海中における可視光通信や、生物の群れの性質を利用した、群れロボットの制御方法の研究を行う。近年では水産資源活用や環境調査のための海洋ロボットの開発・研究を行っている。

【著書】『Arduino Uno/Leonardo で始める電子工作』

『Processing でかんたん Android プログラミング』ほか、カットシステムより出版。

協力：東京海洋大学

【問い合わせ】江東区立こどもプラザ図書館 TEL:5600-3885